



# 富田 たく



です。

日本共産党杉並区議団控室 電話：3312-2111(2319) FAX：3312-2610  
ホームページ：http://www.tomitaku.jp  
メール：info@tomitaku.jp ツイッター：@tomita\_taku

## 国保料の値上げなどで、税と社会保険料の負担が 家計直撃、7年間で大幅増！！

この国保料の値上げで、家計の負担はさらに厳しく、重くなります。党区議団が負担の実態を議会でも明らかにするため、2010年度からの税と社会保険料の年間総額を調査したところ、驚くべき負担増が明らかになりました。(次ページにつづく)

**現役世帯は約35万円増  
高齢世帯は約14万円増**

**7年間で**  
3月の議会で新年度の国民保険料を一人当たり平均で7、252円も値上げする議案が区長から提出されました。国保料は毎年値上げされており、今回の値上げ幅は過去5年間で金額・率ともに最高となります。  
党区議団は、値上げを中止し区独自の負担軽減を提案しましたが区長は提案を無視し、自民、公明、未来(民進)、いのち平和、自民無所属などの会派が賛成し可決されました。

## 都議予定候補

### はらだ 原田あきら



表明している吉田都議の後を引き継ぎ、原田あきらが都政改革に挑戦する予定です。

6月23日  
示、7月2日  
投票の都議会  
議員選挙まで  
1カ月余りとなり  
ました。  
今季で引退を

原田あきら予定候補は3月末で4期14年務めてきた杉並区議会議員の職を辞し、都政改革に全力で取り組む決意を示しています。長年にわたり杉並区議として地域の皆さまからたくさんのご指導を頂き、誠に有難うございました。  
豊洲の間に光をあて、都政を都民の手に取り戻すために、今後も原田あきら都議予定候補に皆さまの大きなご支援をお寄せ下さい。

### ■杉並区の税と保険料の負担額・現役世帯(党区議団試算)

#### 年収400万円・3人世帯(40歳夫婦と子ども1人)

2010年度(H22)	所得税	住民税	国民健康保険料	年金保険料	消費税	合計
	38,700	88,800	249,372	351,840	120,000	848,712円

2017年度(H29)	所得税	住民税	国民健康保険料	年金保険料	消費税	合計
	56,200	120,100	433,903	395,760	190,000	1,195,963円

7年間で **34万7,251円** の負担増！！

#### 年収400万円・4人世帯(40歳夫婦と子ども2人)

2010年度(H22)	所得税	住民税	国民健康保険料	年金保険料	消費税	合計
	19,700	53,300	247,027	351,840	120,000	791,867円

2017年度(H29)	所得税	住民税	国民健康保険料	年金保険料	消費税	合計
	53,800	115,500	483,403	395,760	190,000	1,238,463円

7年間で **44万6,596円** の負担増！！

※40歳夫婦の「税と保険料の負担額」は、所得税、住民税、国民健康保険料、年金保険料、消費税の主要な負担の合計。消費税額は税率5%で12万円、8%で19万円と仮定した。

■杉並区の税と保険料の負担額・高齢世帯(党区議団試算)

年金収入240万円・2人世帯(75歳未満の夫婦)

2010年度 (H22)	所得税 7,400	住民税 26,300	国民健康 保険料 106,889	介護 保険料 91,680	消費税 93,750	=	合計 326,019円
-----------------	--------------	---------------	------------------------	---------------------	---------------	---	----------------

2017年度 (H29)	所得税 2,900	住民税 18,200	国民健康 保険料 161,241	介護 保険料 130,800	消費税 150,000	=	合計 463,141円
-----------------	--------------	---------------	------------------------	----------------------	----------------	---	----------------

7年間で**13万7,122円**の負担増！！

年金収入240万円・2人世帯(75歳以上の夫婦)

2010年度 (H22)	所得税 5,700	住民税 23,000	後期高齢者 医療保険料 138,000	介護 保険料 91,680	消費税 93,750	=	合計 352,130円
-----------------	--------------	---------------	---------------------------	---------------------	---------------	---	----------------

2017年度 (H29)	所得税 3,100	住民税 18,600	後期高齢者 医療保険料 146,700	介護 保険料 130,800	消費税 150,000	=	合計 449,200円
-----------------	--------------	---------------	---------------------------	----------------------	----------------	---	----------------

7年間で**9万7,070円**の負担増！！

※所得税、住民税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料はそれぞれ杉並区資料より算出。高齢者世帯の消費税額は税率5%で9,3750円、8%で15万円と仮定した。

負担は年々増すのに、保育園の待機児問題、特別養護老人ホームの入所待ち問題など、福祉サービスは一向に良くなっていないという実感は有りません。結局、森友学園問題や豊洲問題に象徴されるように税金のムダづかいをやめさせなければ、私たちの生活はよくならないのでは

(前ページからのつづき)  
現役世帯(モデルケース・年収400万円、夫婦2人、子ども1人の3人世帯)の場合、税と社会保険料の年間総額は、2010年では約85万円でした。今年度(2017年度)は約120万円となり、7年間で約35万円も負担が増えていたのです。(前ページの表参照)

年金収入240万円、75歳未満の夫婦2人世帯)でも国保料の値上げが影響し、税と社会保険料の年間総額が2010年度では約33万円余りだったのに対し、2017年度では約46万円と、7年間で14万円近くも負担が増えていきます。(左表参照)

**過酷な負担増、なのに福祉は良くなるらない**

衆議院選挙小選挙区の区割り変更勧告  
方南1・2丁目が東京7区へ！？

杉並区選挙管理委員会事務局から衆議院小選挙区の区割りの変更に関する情報提供がありました。4月19日、衆院選挙区画定審議会(区割り審)が小選挙区を6つ減らし1票の格差を2倍未満に収めることなどを求める勧告が行われたことを受けてのものです。

現状は杉並区全域が東京8区という一つの小選挙区でしたが、この変更により方南1・2丁目が東京7区に編入されることになります。これにより東京7区は、渋谷区全域、中野・杉並・目黒・品川各区の一部によって構成される見通しです。

杉並区全体の有権者は約48万人ですが、このうち方南1・2丁目に在住している約1万1000人が影

響を受けることとなります。

小選挙区制は一つの選挙区で一人しか当選しない制度です。2位以下の票が切り捨てられることにより、大量の「死票」が発生し、政党間の得票率と議席獲得数に著しい乖離を生み出します。問題の多い小選挙区制は廃止し、民意を正確に反映する比例代表制中心の選挙制度に抜本的に改めることが必要でないでしょうか。



日本共産党発行



日刊 ●月 3,497円  
日曜版 ●月 823円

大手マスコミが伝えない  
政治の真実を伝える!

【ご購入の連絡先】

◇日本共産党 杉並地区委員会

TEL : 3314-5551

FAX : 3318-1492

何でもご相談ください!

税金や国保や年金など、  
区政・生活についてのご相談をお受けしています。  
家族や友人に言えないことでも、お気軽にご連絡を!  
Eメール: info@tomitaku.jp